

# 1 沿革の概要

昭和54年 4月	深谷市立上柴西幼稚園開園(上柴西小学校の3教室を使用)
昭和55年 2月	園舎新築工事完成(保育室5 集会室 物置付帯工事)
昭和55年 4月	1年保育5歳児5学級編成となる。園内植樹
昭和55年 11月	記念誌(麦笛)発行
昭和57年 3月	桜25本植樹
昭和58年 5月	ポール設置
昭和59年 4月	砂場水道設置
昭和60年 12月	市教委委嘱研究発表「ごっこ遊び」
昭和61年 9月	兎小屋設置
平成 1年 4月	園児服制定
平成 3年 6月	掲示板設置
平成 6年 10月	こどもの家(ままごと用小屋)設置
平成 6年 11月	市教委委嘱研究発表「地域環境を生かした幼稚園教育のあり方」
平成10年 11月	深谷市立上柴西幼稚園創立20周年記念式典挙行
平成12年 4月	2年保育開始、東側物置設置
平成12年 10月	県教委・市教委・県交通安全対策研究協議会研究発表「学校安全教育」
平成17年 7月	第52回全国国公立幼稚園研究協議会埼玉大会研究発表「健やかな心と体づくり」
平成18年 4月	専任園長制導入
平成20年 11月	深谷市立上柴西幼稚園創立30周年記念式典挙行
平成22年 11月	埼玉県教育メディア活用研究大会研究発表
平成23年 3月	フレンドカップ遊具設置
平成23年 3月	築山修繕
平成26年 1月	保育室ロッカー修繕(きりん、こあら、さくら組)
平成26年 5月	エアコン設置(きりん、こあら、さくら組)
平成28年 4月	園舎内に学童室設置(2階東側)並びに開設
平成29年 2月	築山・逆上がり補助器基礎補修
平成30年 8月	東側・南側道路側の樹木剪定
平成30年 9月	東側ブロック塀地震対応による改修工事
平成31年 3月	遊具撤去(ジャングルジム・雲梯)築山補修工事
令和元年 1月	雲梯新規設置



# 2 教育計画

## (1) 教育目標

- ・あかるく
- ・やさしく
- ・たくましく



## (2) 指導の重点・努力点

- ①一人一人の幼児理解を深め、指導と評価の充実に努める。
- ②小学校教育への滑らかな接続を図る。
- ③家庭・地域社会等の連携を深めるとともに、幼稚園の施設や機能を活用して人間性豊かな子を育てる。
- ④自発性を引き伸ばし肯定感や自信を持たせ考える力を育成する。

## (3) 経営方針

### 明るいあいさつ、元気な返事、心も体も豊かな上柴っ子の育成

- 保護者・地域と一体となり元気な子、元気な園、元気な地域を目指す。
- 園児一人一人が幼児期にふさわしい環境の中、安心感や期待感、満足感や充実感を得て、健康で心豊かな子を育てる。

- ①園の教育目標の実現を目指す幼稚園経営
- ②創意工夫を生かした教育課程の編成・実施・評価
- ③全職員協力体制の充実
- ④研修を充実しより質の高い指導力を向上
- ⑤小学校、保育所、家庭、地域社会との積極的な連携



## (4) 望ましい幼児像

- ①創意工夫、物事に意欲的に取り組む子 <やる気いっぱい>
- ②心豊かで、人との関わりを進んで楽しむ子 <やさしさいっぱい>
- ③健康で生き生きと活動する子 <元気いっぱい>
- ④あいさつ・返事・ありがとうが進んで言える子



## (5) 期待される教師像

- ①幼児理解を深め、一人一人の思いに気づく教師
- ②礼儀正しく人間味あふれる教師
- ③豊かな感性と発想に満ち、園児を支え導く教師
- ④自己研修や指導意欲に溢れた教師
- ⑤保護者・地域と共に園児の学びに向かう力を育てる教師

## (6) 本年度研究課題

「家庭・地域と一体となり、自発性を引き延ばす指導」  
—特別支援教育の充実をめざして—



# 3 年間計画

期	ね	ら	い	行事
	4	歳	児	
第1期	・先生に親しみを持ち、友だちと遊ぶことに興味や関心を持つようになる。 ・幼稚園生活の様子に分かち、自分でできることは自分でしようとする。 ・身近な動植物に興味や関心を持つ。	第6期	・幼稚園生活の様子に分かち、自分でできることは自分でしようとする。 ・春の自然や身近な動植物に興味や関心を持って関わる。	・入園進級式 ・安全クラブ結成式 ・給食試食会 ・春の遠足 ・健康診断 ・避難訓練 ・運動遊び
第2期	・いろいろな遊びに興味や関心を持ち、教師や友だちと関わりを持って、遊ぶことができるようになる。 ・表現することの楽しさを味わう。 ・身近な自然に触れて、遊ぶことを楽しむ。	第7期	・教師や友だちと関わりながら、自己を発揮して遊ぶことができる。 ・自分から遊びを見つけて十分に活動し、満足感を得る。 ・夏の自然環境に関わり、興味や関心を持つようになる。	・プール開き ・七夕飾り ・夏祭り会 ・第1学期終業式

第3期	・友だちと一緒に戸外で運動することの楽しさを味わう。 ・遊びや生活の中で友だちと役割を持つことができ。 ・身近な自然に触れ、季節の変化に興味や関心を持つようになる。	第8期	・戸外で体を十分に動かし、いろいろな運動遊びに意欲的に挑戦する。 ・友だちとイメージを出し合って、共通の目的に向かって、遊びを進めていくことを楽しむ。 ・身の回りの自然に親しみ、気づいたり工夫したり探索したりする。	・第2学期始業式 ・運動会 ・避難訓練 ・親子遠足 ・祖父母会
第4期	・健康で安全な生活に必要な約束や決まりを知る。 ・いろいろなことに興味や関心を持ち、見たこと感じたことを様々な方法で表現する。 ・秋の自然に触れ、行事等に喜んで参加し、感動体験を味わう	第9期	・感じたこと考えたことを様々な方法で表現する。 ・ことばや文字、数字などに興味や関心を持ち、生活に取り入れたいりする。 ・友だちと一緒に遊びや生活を発表することを楽しむ。	・生活発表会 ・クリスマス会 ・第2学期終業式
第5期	・冬の自然や季節の変化に興味や関心を持つ。 ・年長組になる期待と自覚が持てるようになる。	第10期	・遊びや生活に見通しを持ち、課題に取り組む遊びを進めたりする。 ・入学への期待や関心を持ち、成長の喜びを味わう。	・第3学期始業式 ・もちつき会 ・修了証書授与式 ・修了式

# 4 職員構成及び学級編成

令和2年5月1日現在 (園児数 4歳児19名、5歳児20名)

(園長) 栗田 敦 (教務) 飯嶋 沙織 (副担任) 齋藤 和江 (担任補助) 鮎川 彩子 (育休) 三田 友美				
年齢別学級	担任教諭	男児	女児	計
4歳児(きりん組)	飯嶋 沙織	9	10	15
5歳児(さくら組)	住吉 正美	10	10	20
合計		19	20	39
園医	内科:古澤 徹 歯科:金井 章			
薬剤師:大竹真史 眼科:正田 美穂 耳鼻科:柴崎 修				

